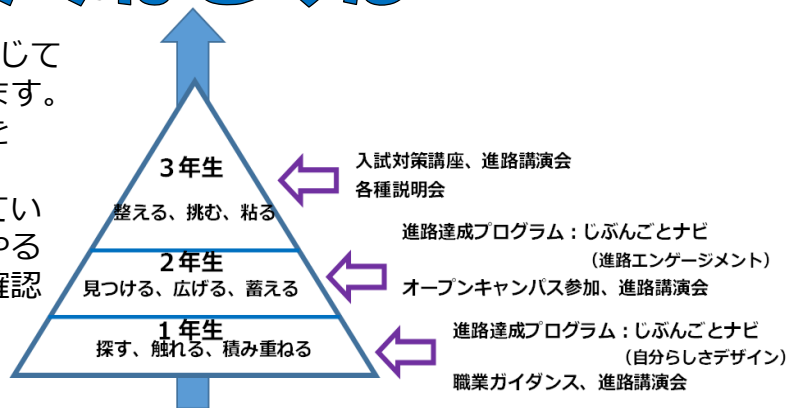


## 市岡進路マップはこうだ！

市岡高校では、3年間を通じて積み上げる進路指導を行います。自分の学年ですべきことをイメージしてください。ピラミッド上に積みあがっていく土台。それぞれの学年のやるべきこと、意識することを確認しましょう。1年生からの「コツコツ」が自分の足場を固めていきます！



## 「やりたいこと」の見つけ方

「自分がやりたいことを見つけよう」と言われるけれど、自分が一体何をやりたいのかわからないという人も多いのではないのでしょうか。違う進路を選んでいる友だちがいると心が揺れたり、将来の夢がない自分はダメだと焦ったりしていませんか。「やりたいことが見つかった人がすばらしい」と思い込んでいませんか。実はやりたいことが明確にある人の方が少ないのです。しかし、だからといって普通に過ごしているだけでは「本当にやりたいこと」はなかなか見つかりません。そこで、まずは自分のことを知る「自己理解」を深めていくことが大切です。そのために、総合的な探究の時間の取り組みを大切にしてください。

### step1 自分が大事にしていることを見つける

「どんなことがあるとわくわくするか」「どんなことがあると悲しいか」などについて考えてみましょう。自分の価値観のヒントになります。

### step2 自分が得意なことを見つける

周りから褒められたことや、あまり苦勞せずにできた経験を思い出してみましょう。

### step3 自分の好きなことを見つける

ここでいう好きは「もっと知りたい」「なぜこうなるのか」など、追究したくなるほどの興味を持っていることを言います。わくわくすることに目を向けることで自分の「好き」の輪郭が見えてきます。

### step4 「大事」「得意」「好き」から導く「やりたいこと」を合わせる

この3要素のうち、特に「大事」と「好き」に注目するのがおすすめです。そして「おもしろい」と思えるものを選びましょう。

## 「勉強」て誰のためにするの？

まず、第一段階として「知らない」ことがあると人生の選択肢が減ります。よって、学んで教養をつけることで選択肢が増えることになります。幅広い教養は、自分の未来の選択を豊かにするものです。知識や問題を解く力だけでなく、思考力や判断力、主体性や協働性が積み重ねることによって、やがてそれは**困難に立ち向かう一生ものの力**となっていきます。

さらに、人間は誰もが「成長したい」「誰かの役に立ちたい」と思うものです。学んで自分を磨き、自己実現を成すことで、それは**未来の誰かのためになる**のではないのでしょうか。自分の磨いた力はやがて社会に関わることで必ず誰かの助けになっていくのです。

## 模試の位置づけを知ろう

すべてのものに目的を持って動くことが大切です。模試も然り。市岡では定期テスト以外に模試があります。何のために受けるのかをきちんとわかった上で挑みましょう。

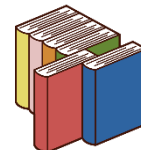
■ **スタディーサポート** →自分の**基礎学力と学習に対する習慣**を見直し、**改善点**を知る

■ **実力テスト（進研模試）** →普段の学習がどのくらい**実力**として身についているかをはかり、復習を経て、進路実現にむけての**学習のロードマップ**を描くもの。

模試はいわゆる「**受験のための練習試合**」。とにかく**復習が肝**です！受験して復習するまでが1セットと考えてください。

## 進路指導室を活用しましょう！

進路指導室は西館2Fにあります。（3-5HR教室横）



大学入試の過去問「赤本」の貸し出し、閲覧も随時行っています。進路先の情報収集、受験方式などの質問、学習の悩み相談含め、いつでも気軽に来室してください。担任の先生への相談はもちろん、進路に関する相談の場所としていつでも活用してくださいね。